

平成26年度 第5回 金谷区地域協議会 次 第

日時：平成26年10月22日（水）午後6時～
会場：上越市福祉交流プラザ 第1会議室

1 開 会

2 議題等の確認

3 議題

(1) 諮問事項について

【諮問第18号】下馬場多目的研修センターの廃止について

4 意見交換

- グループ討議
- 全体報告

5 事務連絡

6 閉 会



資料No. 1

上農政第 33604 号
平成26年 9月11日

金谷区地域協議会
会長 田村恒夫 様

上越市長 村山秀幸
(農林水産部農業政策課)



下馬場多目的研修センターの廃止について (諮問)

下記の事項について、上越市地域自治区の設置に関する条例第7条第2項の規定により意見を求めます。

記

諮問第 18号 下馬場多目的研修センターの廃止について
※ 諮問内容については、別紙のとおり

[諮問理由]

公の施設の再配置計画に基づき、下馬場多目的研修センターを公の施設として廃止することにより金谷区の住民の生活に及ぼす影響等について、地域協議会の意見を求めるもの
なお、同施設は、行政が担うより民間施設として管理運営する方が市民サービスの向上や効率性が高まると考えられることから、現指定管理者に建物等を無償譲渡する



南部まちづくりセンター

諮 問 内 容

| 現況 | 諮問内容 |
|--|--|
| <p>1 目的 農業及び林業の構造改善を推進し、地域農林業の振興を図るとともに、コミュニティ活動の場を提供することにより、地域住民の交流による地域の連帯感を醸成し、もって活力ある農村地域社会の形成に資するため、農村地区多目的集会所を設置する。</p> <p>2 名称及び位置 下馬場多目的研修センター (上越市大字下馬場 315 番地 1)</p> <p>3 施設 ① 会議室 ② 第 1 研修室 ③ 第 2 研修室 ④ 調理実習室</p> <p>4 利用時間 午前 8 時 30 分から午後 10 時まで</p> <p>5 休館日 12 月 29 日から翌年 1 月 3 日まで</p> | <p>1 譲渡予定日 平成 27 年 4 月 1 日</p> <p>2 譲渡先 下馬場町内会</p> <p>3 譲渡する施設 ① 会議室 ② 第 1 研修室 ③ 第 2 研修室 ④ 調理実習室</p> <p>4 譲渡条件 ・建物及び設備は、原則として現状のまま引き渡すこととし無償譲渡 ・土地は、無償貸付若しくは無償譲渡 ・譲渡後は用途を町内会館に限定する</p> |

| 現況 | | 諮問内容 |
|---------|-------------|------|
| 6 利用料金 | | |
| 施設名 | 上限額（1時間につき） | |
| 会議室 | 100 円 | |
| 第 1 研修室 | 260 円 | |
| 第 2 研修室 | 100 円 | |
| 調理実習室 | 100 円 | |

※ 施設の利用状況等については参考資料 1 のとおり、施設に関する位置図・平面図については参考資料 2 のとおり

下馬場多目的研修センターの利用状況等について

1 施設の名称 下馬場多目的研修センター

2 施設の位置 上越市大字下馬場 315 番地 1

3 施設の概要

(1) 設置年月 昭和 59 年 11 月

(2) 施設の構造 木造 2 階建て

(3) 施設面積 209.84 m²

(4) 施設内容

| 施設名 | 室数 | 面積 |
|---------|-----|----------------------|
| 会議室 | 1 室 | 13.25 m ² |
| 第 1 研修室 | 1 室 | 74.53 m ² |
| 第 2 研修室 | 1 室 | 19.87 m ² |
| 調理実習室 | 1 室 | 16.56 m ² |

4 施設の開館及び利用時間・利用料金等

(1) 休館日 12 月 29 日から翌年 1 月 3 日まで

(2) 利用時間 午前 8 時 30 分から午後 10 時まで

(3) 利用料金

| 施設名 | 上限額 (1 時間につき) |
|---------|---------------|
| 会議室 | 100 円 |
| 第 1 研修室 | 260 円 |
| 第 2 研修室 | 100 円 |
| 調理実習室 | 100 円 |

5 施設の利用状況

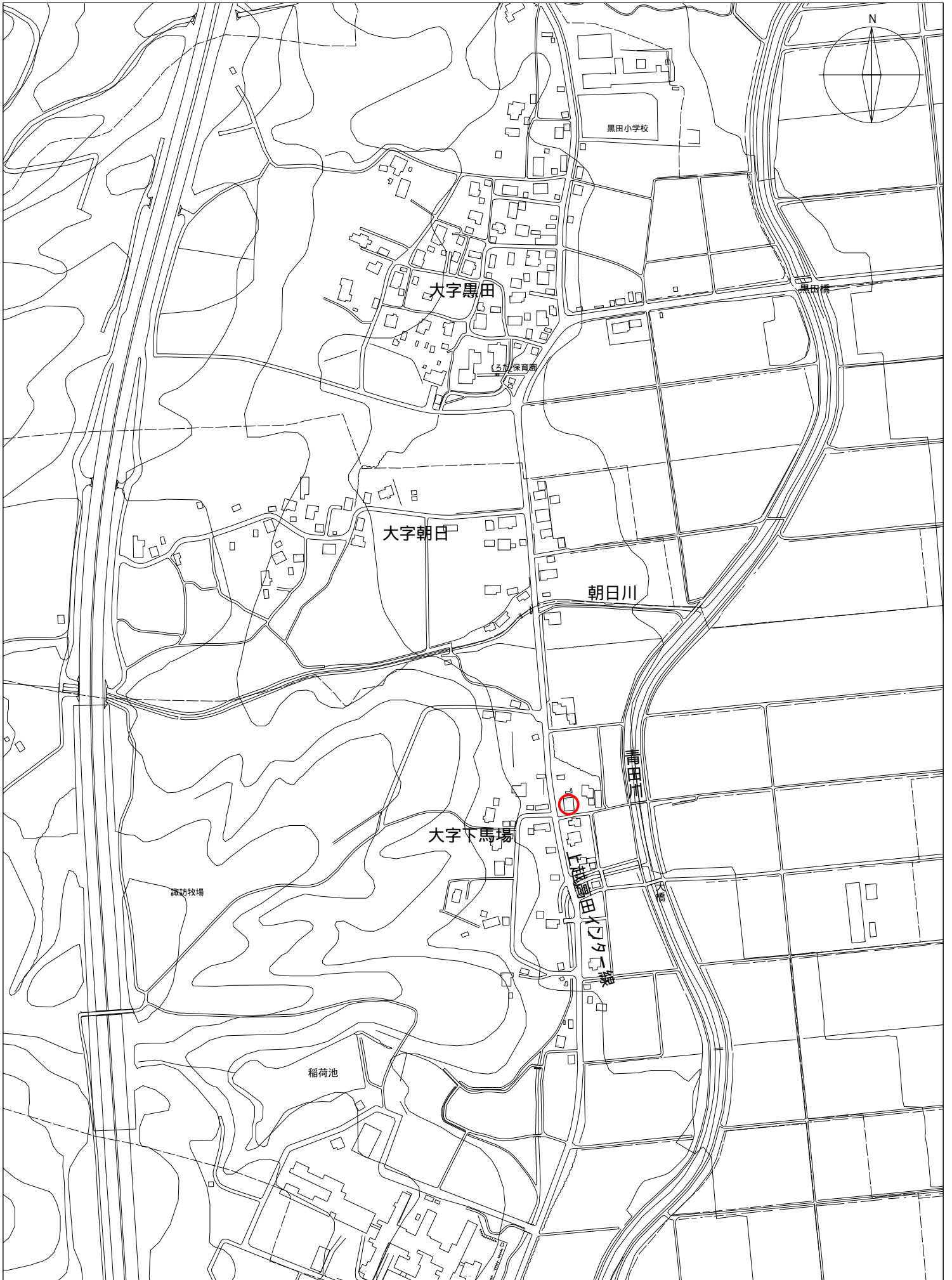
(単位：人)

| 区分 | 平成 23 年度 | 平成 24 年度 | 平成 25 年度 |
|------|----------|----------|----------|
| 利用人数 | 512 | 514 | 457 |

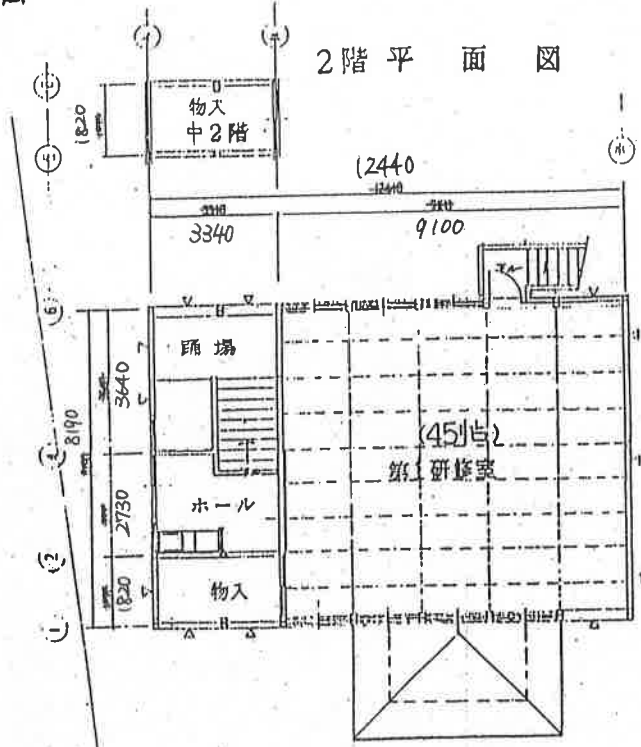
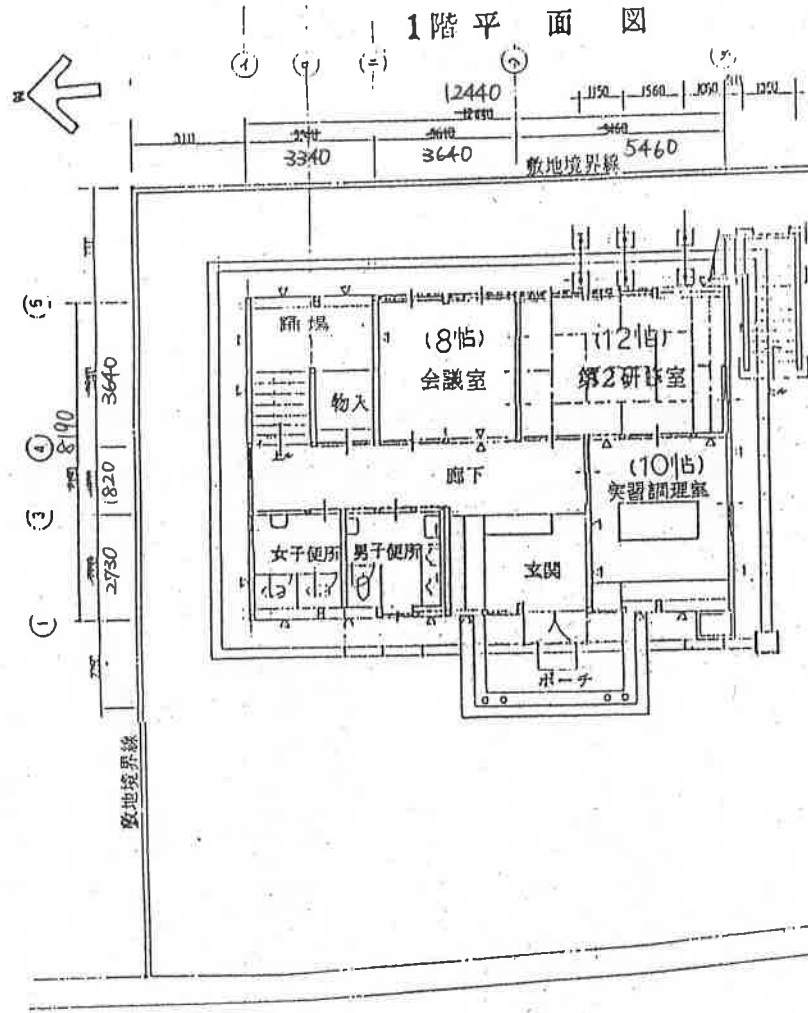
6 施設の収支状況

(単位：千円)

| 区分 | | 平成 23 年度 | 平成 24 年度 | 平成 25 年度 |
|------------|--------|----------|----------|----------|
| 収入 | 利用料金収入 | 32 | 37 | 35 |
| | 委託料 | 0 | 0 | 0 |
| | その他 | 51 | 68 | 78 |
| 支出 | | 83 | 105 | 113 |
| 差引 (収入－支出) | | 0 | 0 | 0 |



平面図



← 至ル 南高田駅へ

一般県道 後谷黒田脇野田(傍)線

→ 至ル 新井市へ

| | 1階床面積 | 2階床面積 | 計 |
|-------|-------------|-------------|-------------|
| 第1研修室 | — | 74.53 | 74.53 |
| 第2研修室 | 19.87 | — | 19.87 |
| 会議室 | 13.25 | — | 13.25 |
| 実習調理室 | 16.56 | — | 16.56 |
| 便所 | 14.09 | — | 14.09 |
| 物入 | 6.08 | 12.16 | 18.24 |
| 共通部分 | 32.03 | 21.27 | 53.30 |
| 床面積計 | 101.88(31坪) | 107.96(33坪) | 209.84(64坪) |
| 建築面積 | 110.18 | | |

156.54

■平成 26 年度 金谷区地域協議会委員視察研修（平成 26 年 9 月 24 日） 意見交換の概要

○ 排水対策について

- ・ 公共下水道（御殿山雨水幹線）の整備により、放流先である大瀬川下流域（土橋周辺）では、河川の増水や決壊等を心配していると聞いている。
- ・ 局地豪雨も増えている。御殿山でも浸水被害があった。公共下水道（御殿山雨水幹線）の整備は幹線だけでは駄目で、枝線の整備も進めてもらう必要がある。今後の推移を見守っていきたい。
- ・ 現地の状況や原因、地元の方の大変さがわかったが、地域協議会として改善に向けてできることがあるのかどうか、疑問に感じた。
- ・ 昭和町 1、2 丁目については、金谷地区振興協議会を通じ、市に対応の要望をしてきた。これから現地調査を行うと聞いている。改善に向け前進することを期待したい。
- ・ 新幹線開業や山麓線開通、区画整理などにより、上中田、灰塚周辺では、今後開発が進んでいく。この地域の排水対策もきちんと考えてほしい。

○ 河川管理について

- ・ 儀明川（向橋地内）の用水取水堰の廃止が進めば、儀明川上流への鮭の狙上もみられるのではないかと感じた。また、儀明川と沢山川の「出会いの堰」もあわせ、良い遊歩道になるのではないかと感じた。
- ・ 青田川の決壊後（灰塚地内）、すぐに河川区域内の立木は撤去され、現在、綺麗になっているが、5・10 年経てば、同じことになるかと懸念している。問題が発生してからでの対応では遅い。改めて未然の対応が必要であると感じた。

○ 感想・その他

- ・ 普段、足を踏み入れないところも見ることができ、初めて知ったこともあった。
- ・ 現地での説明で、地元の方々の気持ちがよくわかった。
- ・ 今後も現地を見るという取組みをやっていきたい。
- ・ 金谷区には、山や川など豊かな自然・資源がある。災害などに備え安全を第一にするとともに、地元がこれらの環境を維持していくという気持ちが大切だと思う。
- ・ 昭和町や中通町など昭和 30 年代後半に造成されたところでは、用排水路や狭隘道路などいろいろな問題がある。きちんとした都市計画（都市施設の機能の整備等）、対策を考えて欲しい。
- ・ お互いに金谷地区の都市計画等、全体像を考えておく必要があると感じた。

グループ協議 班編成表(H26.10.22実施)

当日配布資料

5人

| 班 | 場所 | 氏名 (敬称略) | 進行 | 報告 | 備考 |
|-----------|-------|----------|----|----|--------------|
| A (北部) | 第一会議室 | 市村 政則 | | | H24⑩グループ討議報告 |
| | | 上野 弘 | ○ | | |
| | | 高宮 宏一 | | | 欠席 |
| | | 竹内 恵市 | | ○ | |
| | | 高橋 敏光 | | | 欠席 |
| | | 樋口 泰斗 | | | |
| | | 山下 洋 | | | |

記録

センター・敷波

3人

| 班 | 場所 | 氏名 (敬称略) | 進行 | 報告 | 備考 |
|-----------|-------|----------|----|----|--------------|
| B (中部) | 第7相談室 | 石川 美恵子 | ○ | | |
| | | 石黒 正勝 | | | H24⑩グループ討議報告 |
| | | 田村 恒夫 | | | 欠席 |
| | | 山崎 四十四 | | ○ | |

記録

センター・森田

5人

| 班 | 場所 | 氏名 (敬称略) | 進行 | 報告 | 備考 |
|-----------|-------|----------|----|----|--------------|
| C (南部) | 第8相談室 | 川住 健作 | ○ | | |
| | | 小池 茂彦 | | | H24⑩グループ討議報告 |
| | | 高橋 日出男 | | ○ | |
| | | 山口 茂幸 | | | |
| | | 吉越 春男 | | | |

記録

センター・橋本